

学校運営協議会だより

第10号 令和7年2月28日
大井中学校 学校運営協議会



「生徒・地域の皆さんへ」～あいさつおじさんより～

3学期も残りわずかとなりました。今年の冬は厳しい寒さでしたが、皆さんお身体大丈夫でしたでしょうか。この冬も各町会で餅つき大会などが開催され、大井中生徒のボランティアとしての活躍がたくさんありました。町会の皆様には、このような機会をつくっていただき感謝申し上げます。

1月に開催された学校運営協議会では、学校評価とおおとりフェスタについて熟議しました。学校評価においては、生徒や保護者、先生からも評価を頂き、大井中学校の課題について分析し、より良い大井中学校にしていくための熟議ができました。また、熟議では世の中がどんどん進んでいくなか、誰一人取り残さないための工夫がしっかりされていて安心できると委員の皆様からのお墨付きもいただきました。

おおとりフェスタについては、出演者や模擬店について話を進めました。皆様には、急なお声かけにもかかわらず、地域からは「大井上組囃子保存会」「大井みほの太鼓の会」の皆様の出演や、「大井小おやじの会」の皆様の鉄板焼きそばの出店、「JA いるま野」を介した地元出荷組合様からの野菜提供、「大井中央町会」「桜ヶ丘東町会」様からはお祝いをいただき、初めての試みにもかかわらず、たくさんのあたたかいご協力をいただきましたことに、感謝申し上げます。大井中学校の生徒もダンスや歌、全国一位のモダンバレエ、3月に関東大会に出場する音楽部の合唱でおおとりフェスタを盛り上げます。是非たくさんの方のご来場をお待ちしています。このおおとりフェスタは、地域、保護者・生徒、学校を繋いでいく集大成の行事として、これからも続けていきたいと考えています。皆様のご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

◆◆ あいさつの日で元気な地域に！ ◆◆

2月1日発行「ふじみ野市議会だより」76号に2年生のKさんが書いた題字が掲載されていました。題字が素晴らしいことはもちろんですが、ふじみ野市への思いとして「僕は、あいさつで人がつながるあたたかなまちふじみ野が大好きです」と述べていました。あいさつが人と人をつなげる大切なものだとし、それを言葉にしていることが素晴らしい、思わず笑顔になってしまいました。

2月10日のあいさつ日には、氷点下の気温の中、東台小学校であいさつ運動を行いました。今回は生徒会本部役員に、希望して参加した生徒達も加え、総勢20名以上で東台

小の元気な子どもたちとあいさつを交わすことができました。一緒に参加されていた町会の皆様から「壮大で素晴らしい」とお褒めの言葉をいただきました。東台小の子どもたちにも、中学生のお兄さん、お姉さんが輝いて見えたのではないのでしょうか。あいさつの日も回数を重ね、自主的に参加する生徒が増えてきて本当にうれしく思います。

Kさんやあいさつの日に参加した生徒の皆さんのような生徒たちがいる大井中学校のことを、あらためて素晴らしい学校だと感じています。

学校運営協議会 会長 神木宏晃



町会紹介コーナー「桜ヶ丘仲町会」



桜ヶ丘仲町会は、ふじみ野高校の西に位置する細長い町会です。町会加入世帯は、10年前は356世帯ありましたが、今年度は257世帯と約100世帯も減ってしまいました。また、高齢化が進み、現在ふじみ野市で2番目に高い高齢化率となっています。小・中学生は数えるくらいしかおらず寂しいものです。

行事は、夏祭りと歩け歩け芋掘り大会がなくなり、現在は、「防災訓練」「AED&心肺蘇生講習会」「ポッチャ大会（青少年健全育成事業）」「新春敬老会」「町内防犯パトロール」「資源回収」などを行っています。また、大井中学校「地域交流デー」では、ボランティアの生徒や先生たちと地域の皆さんで、防災倉庫周りの除草作業と人工芝張りをすることができました。ありがとうございました。そのほか、社会福祉協議会の社協支部「ふくし桜ヶ丘」主催の「春・秋のふれあい会」では、子供たちとふれ合う機会があり、元気をいっぱいもらっています。

これからは防災対策の一環として、社協支部と協力し、自力で避難できない高齢者の見守り活動を推進していきたいと思います。

新春敬老会



AED&心肺蘇生講習会



ポッチャ大会



防災訓練

